

質疑・質問

3月定例会の
主な質問項目

1 山下勝利議員

- ①市長の政治姿勢
- ②行財政運営
- ③農林水産業の振興
- ④移住交流対策
- ⑤教育問題
- ⑥商業振興

2 山本光明議員

- ①財政関係
- ②税務関係
- ③建設・農林関係
- ④福祉関係
- ⑤循環バス

3 上田栄一議員

- ①中山間地域
- ②肱川の治水対策
- ③定額給付金等
- ④普通建設事業費
- ⑤医療体制
- ⑥選挙の投票時間
- ⑦観光事業

4 武田雅司議員

- ①集中改革プラン
- ②指定管理者制度
- ③循環バス
- ④学校図書
- ⑤肱川の水害防止

5 吉岡 猛議員

- ①市長の政治姿勢
- ②農業問題
- ③治水対策
- ④福祉問題

6 福積章男議員

- ①財政関係
- ②市民会館
- ③図書館
- ④環境行政
- ⑤医療体制
- ⑥道路整備
- ⑦阿蔵高山用地
- ⑧行政改革

7 梶田和美議員

- ①定額給付金
- ②子育て応援特別手当
- ③妊婦健診の無料化
- ④農業活性化支援

8 中野茂明議員

- ①治水

9 安川哲生議員

- ①経済危機
- ②新型インフルエンザ
- ③地域防災
- ④いじめ問題

10 中野寛之議員

- ①市長の政治姿勢
- ②副市長の選任
- ③財政問題
- ④未利用バイオマス活用
- ⑤学校給食センター建設

11 大野新策議員

- ①山鳥坂ダム問題
- ②第4期介護保険計画
- ③保育所問題
- ④給食センター
- ⑤雇用問題
- ⑥定額給付金

市長の政治姿勢

問 市長二期目の抱負について

答 まず、行財政改革については、この厳しい財政状況を乗り切るため、市長、副市長以下の特別職給与10%カットを実施するとともに、議員報酬、管理職手当のカットなど、御協力をいただきながら行政改革大綱等を定め、財政健全化策を最優先的に取り組んできたところですので。

財政健全化への取り組みについては、中・長期的な

視点のもと、強い意志を持って断行しなければ到底達成できないものであり、大洲市の将来のためには引き続き果敢に取り組む必要があると考えています。

また、それぞれの地域に住むけれども合併して本当によかったと感じることができるよう、市民の目線に立った地域間のバランスのとれた大洲市づくりを目指します。特に大洲市まわりの最大の課題は治水問題です。国、県との協力関係のもと、肱川水系河川整備計画を着実に実現することにより、上流、中流、下流とも安全で安心して暮らせる大洲市となるよう、引き続き治水対策を最優先課題として取り組んでいきたいと考えています。

また、学校給食センターの建設、小学校の統廃合計画、それに伴う校舎耐震化への取り組み、防災行政無線の充実、映画ロケの誘致、地産地消拠点施設や緑茶の栽培等、短期的、中期的、長期的な施策に振り分け、その時々々の財政状況を注意深く勘案しながら鋭意取り組んでいきます。



河川整備計画が進められる肱川

また、福祉・保健衛生・医療、教育など、市民生活に直結する業務についてもできる限り市民の皆様の見をお聞きする機会を設け、市政が市民の皆様の身近にあるよう、説明責任を果たしながらきめ細やかな行政の推進に努めていきたいと考えています。

実質公債費比率

問 実質公債費比率の見込みについて

答 平成20年度末における実質公債費比率は22.3%を見込んでいるところで、平成17年度より0.8